

第1回 北九州市スポーツ推進計画検討会における主な意見と対応方針

種別	意見の概要	対応方針	構成員
全体	「稼ぐ」というベクトルを関係者(企業・団体・市民)と共有し、調和や共感をえるために、方針Ⅰ、Ⅱ、Ⅲが連動し、Ⅰで稼いだ金が、ⅡやⅢに還元する絵姿が示され、まちに還元される視点が必要だ。	方針Ⅰ、Ⅱ、Ⅲが連動し、「稼ぐ」を起点として、「彩り」「安らぎ」に還元されるイメージを記載する。	花内委員
	関連ワードがどの施策に反映されているのか明示されたいし、その視点でのキーワードの追加も検討されたい。	素案の中で、各方針の関連キーワードの視点を踏まえた表現とする。	船津委員
	プロスポーツチームも方針ⅡやⅢに関与できる絵姿を示したい。プロスポーツコンテンツとしての関わりだけでなく、ウェルビーイングやこども・地域スポーツへのアプローチができる余地がある。	素案の中で、プロスポーツチームが、方針Ⅱ、Ⅲに関連する表現とする。	花内委員
目標	個別事業は記載しないとのことだが、検証が難しいのではないか。	素案の中で、計画の成果指標について定めていきたい。	有延委員
方針Ⅰ	スポーツの意義と市が抱える課題へのアプローチを第一とし、「稼ぐ」視点のトーンを落とした方が良いのではないか。	今回の新計画を、市の新ビジョンの3つの重点戦略に沿ったものにするため、重点方針である方針Ⅰに「稼ぐ」の視点を記載している。	有延委員
	都市ブランド力の向上において、パラスポーツ・障害者スポーツに関連することが醸し出されるとよい。ユニバーサルスポーツ×都市ブランド向上の絵姿が見えるとよい。	素案の中で、方針Ⅰにパラ・スポーツに関して記載するなど、意見を踏まえた表現とする。	有延委員
	卒業後は福岡市に行ってしまうと、北九州市にとどまる学生がすくない。北九州市の魅力発信できるような取組があると。	素案の中で、都市の魅力を高める情報発信やPRの視点など、ご意見を踏まえた表現とする。	倉崎委員
	イベントで北九州市を訪れた人が北九州市にそのまま滞在いただけるようなツーリズム強化が必要。	素案の中で、スポーツツーリズムの促進の視点など、ご意見を踏まえた表現とする。	園田委員
	⑦興行ニーズに対応した開催環境づくりについては具体言及必要。	素案の中で、興行ニーズに対応した開催環境づくりについて、ご意見を踏まえた表現とする。	園田委員

第1回 北九州市スポーツ推進計画検討会における主な意見と対応方針

種別	意見の概要	対応方針	構成員
方針 Ⅰ	大会を開催する場合、駐車場収容が大きな課題。(バスアクセスも厳しい) 主催者によってはピストンバス輸送や公共交通機関利用促進をしているが、大規模興行時における都市環境改善は喫緊の課題。	本計画を推進する中で、北九州市の都市ブランド力を磨き、ご意見課題解決を目指したい。	園田委員
	北九州市ではこれまで世界的イベント誘致実績のある(世界水泳・マイナビツールド九州・ホストタウン)都市であるのだから、国際性を感じられるキーワードがあるとよい。		松崎委員
	毎年国際レベルの大会誘致実績があり、これらを一過性のものにせず、レガシーの視点が重要。		松崎委員
	誘致するだけでなく、まちづくりの観点から国際性の発信を組み込まれたい。		松崎委員
方針 Ⅱ	学校として地域のスポーツニーズに受け皿として応えていきたい。	ご意見を踏まえ、素案の中で、施設の有効活用を促進させる表現としたい。	梶山委員
	学校施設の有効活用促進は有効活用の側面ではいろいろと課題有。		倉崎委員
	駐車場等のオープンスペースを活用したスポーツの事例もみられるため、既存(駐車場・公園等)の環境を活用したスポーツの場の提供、といったニュアンスが伝わるとよいのでは。		松崎委員
	「インクルーシブスポーツ」はオーソライズされつつあると認識。 政策方針上は、「インクルーシブスポーツ」の表現でよいのでは。		松崎委員

第1回 北九州市スポーツ推進計画検討会における主な意見と対応方針

種別	意見の概要	対応方針	構成員
方針Ⅲ	パラスポーツなど、読んだときに想起できるような表現にできないか。 施策5の①に「パラスポーツ指導者」の点も追加してほしい。	ご意見を踏まえ、「パラスポーツ指導者」の観点を踏まえた表現とする。	有延委員
	子どもにとっては観る機会も重要で、車いすバスケや世界体操等、アスリートと触れ合うギラヴァンツ北九州等との接点は、子どもにとって良い機会。	素案の中で、子どものスポーツ活動の推進などに関して記載するなど、ご意見を踏まえた表現とする。	梶山委員
	学生が子どもたちと一緒に遊ぶことで体力の向上につながるという研究もある。	素案の中で、地域スポーツの人材の拡充・育成の視点の中に、学生を踏まえた表現とする。	梶山委員
	中高生や大学生もプロスポーツチームとの触れ合いの場があるとよい。	素案の中で、プロスポーツチームと大学などとの連携に関する視点を踏まえた表現とする。	倉崎委員
	方針Ⅲに書いてある内容に目新しさが無い。各委員から得られた意見を踏まえて表現等にスポーツの変化を感じられないか。	各委員からのご意見・視点を踏まえて、表現を工夫したい。	船津委員
	施策5の③に、ぜひ「育成」という言葉を。	ご意見のとおり、「育成」を記載する。	船津委員